

鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行：平成29年2月15日
鳥取商工会議所青年部
広報情報発信委員会

鳥取商工会議所青年部通信

February 2017

2

平成28年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 牧浦 健泰
株式会社 牧浦商店

立春も過ぎ、暦の上では春ですが、寒い日が続いております。2月如月(きさらぎ)は、寒さで着物を更に重ねて着ることから、「着更着」ともいわれています。現代では、地球の温暖化や新素材の開発によって冬場でも薄着の方を多く見かけるようになりました。一昔前までは「子供は風の子」「大人は火の子」と、よく耳にしました。子供は、寒さや風などに気にせず平気で元気に外で遊び、大人は寒さに弱く、暖かい場所を過ごしたがるという言葉でしたが、最近ではあまり聞かなくなりました。インターネットやSNSの普及、時代とともに私たちが取り巻く生活環境も大きく変わってきました。しかしながら、日々の生活の中で、「人」を思う「気持ち」や「物事の本質」は、いつの時代であっても変わってはいけないものだと思います。

一日も早い移り変わりを願うのは「季節」だけでしょうか。2月18日の『雨水』を過ぎると、水がぬるみ草木の芽が出始める頃と言われます。本格的な春の訪れにはまだ遠い鳥取では大雪が降り除雪や雪対策に困惑します。私たちが鳥取YEGの会員も、諸先輩が整備された布勢の因幡千本桜『桜の園』の桜のつぼみと同様、しっかりと、じっくりと春を待ちたいと思います。

先月の11日には、1月例会と臨時総会、そして恒例の新年祝賀会を併せて開催しました。臨時総会では次年度の役員が承認され、新しい体制が決まりました。続いて祝賀会に移り、来賓に林鳥取県副知事、深澤鳥取市長、親会より藤縄会頭、英副会頭、大谷専務理事をお迎えし、私たちの先輩であるOBの皆さまにも多数お越しいただきました。来賓の皆さまから、総勢136名の鳥取YEGの会員に対し、温かい

励ましの言葉や応援のメッセージを頂戴しました。また、諸先輩の皆さまからは今後の活動のポイントや過分なお褒めの言葉をいただき、会員一同、身も心も引き締めて一年間の活動に取り組みを決意を固めました。

祝賀会では今年度の新入・交替会員50名を代表して1月11日開催の例会、111人目の入会という語呂に合わせ、昨年創業111周年を迎えた(株)金居商店・金居洋子君があいさつに立ち、来賓、OBの皆さま、現会員の皆さんにYEG活動の抱負や中心市街地、ふるさと鳥取に対する熱い思いを女性らしく、優しく、おおらかに語り、会場を魅了しました。金居君は親娘2代(金居隆司OB・H10年卒会)にわたる活動に誇り、4年の歳月をかけて完成させた『因幡千本桜事業』等、大きな足跡を残されており

私は、今年のサブテーマに「伝統を守り未来を創造する鳥取YEG」を掲げております。私たちYEGの「因幡千本桜事業」の年譜表には、児嶋代表理事、今井代表理事が携われ、昭和62年4月、縫合代表理事「因幡千本桜完成引き渡し式」と記されたまま、その時間軸は動いておりませんでした。私たちYEG会員は「桜の園」の利用者となっていたのです。私たちは、先輩方が4年間かけて取り組まれたような大きな事業はできませんが、年譜表に新しい文字を刻むため、3月11日(土)に「桜の園苗木植樹事業」を執り行います。30年余りの園日が経ち、公園の樹木も大きく成長するもの、朽ちたり、枯れたりするものもあるようです。私たちの諸先輩が手掛けられた公園が、県民の皆さん、来鳥された皆さんに広く親しまれ、春の桜の名所はもろろんのこと、四季折々の桜の姿を後世まで楽しませてくれる『桜の園』であるためにも、諸先輩、現会員、この趣旨に賛同してくださる皆さんとともに、桜の植樹をいたします。

私の残された任期も残りわずかとなりましたが、30年、50年先、子孫孫まで苗木植樹や桜の木の経過観察が継続され、桜の成長とともに鳥取YEGも成長し、会員企業の繁栄、ひいては「鳥取の元気」につながることを切に希望します。

第2回新入会員研修会 報告

12月5日(月)、今年度2回目の新入会員研修会が開催されました。

今回は目標会員の111名が現時点で132名となり、44名の新入会員が増えました。新入会員研修会を担当する監事としてさらには興味を持ってもらえる研修会となるように今までの体験話を通して、皆が心弾む気持ちとなるようにと挑みました。私たちが監事3名と総務委員長が鳥取商工会議所青年部、日本商工会議所青年部、エンジニアタツチ(AT)についての説明を行いました。

今年卒会となる谷本監事からは、自分の体験をもとに積極的に自分からあいさつを交わしてほしいと話されました。

あいさつは当たり前のことですが、なかなか元気に例会の会場などに入ってくる人は少ないように思います。新入会員ばかりでなく、鳥取商工会議所青年部の会員みんなに知ってもらいたいと感じました。

監事がそれぞれの思いをスライドと共に語りながら、約1時間半の研修会を終えました。

そのあと、「べらっちえ」で交流会を開催。まだまだ会員になって間もない遠慮がちな新入会員を、先輩会員が和ませながらいろいろな情報などを語り、親睦を深める場となりました。このような酒を交わす場での積極的な交流も鳥取商工会議所青年部のいいところだと感じています。

たくさんのメンバーが加わり、ますます、つながりのある「勇気！笑顔！元気！」な鳥取YEGになると感じました。



新人研修会の様子



新人研修会の様子

鳥取YEG 監事 山本 有希

1月例会・臨時総会・新年祝賀会

平成28年度鳥取YEGスローガン『2016 Aiming On...』偶然にも、1が3つ並び1月11日に1月例会・臨時総会・新年祝賀会を開催いたしました。牧浦会長より新年のあいさつをいただき、136名となった鳥取YEGは2017年の新たなスタートが始まりました。

臨時総会では、青年部会則改正(案)、平成29年度役員選出(案)、青年部役員変更(案)について満場一致で承認され、通常例会では4名の新入会員の紹介があり、新たな仲間が増えました!

午後7時より林鳥取県副知事、深澤鳥取市長、藤縄会頭、英副会頭、西村経済産業振興監、たくさんのOBの方々をお招きして新年祝賀会が華々しくスタートしました。林副知事、深澤市長、藤縄会頭より来賓祝辞をいただき、地域を盛り上げるために大きな期待と激励を受け、ありがたく身が引き締まる思いでした。地元、石破 茂衆議院議員をはじめ、たくさんの方から祝電も頂戴しており、中でも安倍内閣総理大臣、世耕経済産業大臣からの祝電披露の際、今までにないことなので会場内は大興奮状態となりました。

英副会頭より乾杯のあいさつをいただき、料理が次々に運ばれてきました。今回から300-10運動。これは「初めの30分と終わりの10分」は席を立たず、自席でゆつくり料理を楽しみ、食品ロスを減らすという素晴らしい取り組みです。野田委員長より星取県PR、福田通拓君より次年度会長あいさつが行われ、4月から1月までの新入・交代会員がステージに並び、人数の多さは圧巻でした!

OBの皆さまより激励の言葉をいただき、西村経済産業振興監の3本締めで大盛況のうち新年祝賀会は閉会しました。



牧浦会長挨拶



鳥取YEGメンバー



1月例会の様子



林鳥取県副知事



深澤鳥取市長



藤縄会頭



臨時総会の様子



福田年次度会長予定者



庄巻の新入・交代会員紹介



鳥取YEGOBの皆さま

日時 平成29年1月11日(水)
18:15～21:00
場所 ホテルユーオタ 鳥取 鶴の間

ゴルフ同好会活動報告

こんにちはゴルフ同好会です! 11月20日に本年度2回目のコンペ「秋の陣」を、日本原カントリー倶楽部で開催しました。当日は14名の同好会員とカメランマンとして田中美香世さんが参加。霧が濃い中でスタートでしたが、徐々に見通しも良くなり、美しい紅葉を楽しみながら、珍プレー、好プレーありの熱い戦いが繰り広げられました。

コンペ後は「しゃんしゃん亭」に会場を移し、少し早い忘年会を兼ねて表彰式を行いました。メンバーの本城誠君が作る美味しい料理を食べながら、大いに飲んで大いに盛り上がりました!そして、今回の成績は:優勝は岡田悠君、ベストスコア賞は初参加の中野内道徳君となり、委員会対抗戦は福田通拓君と中野内君の未来づくり創造委員会が勝ち取りました!

今回のコンペは、3名が初参加でしたが、いずれのメンバーもレベルが高く、大いに刺激を受けました。ただし、ゴルフ同好会は腕に自信のある方だけではなく初心者の方、これから始めたい方も大歓迎です!新会員はまだまだ募集中です。次回コンペは3月に開催を予定していますので、ぜひとも一緒にゴルフを楽しみましょう!

ゴルフ同好会 会長 平木 浩



ご参加お待ちしております



新 入 会 員 (4名)



尾田 政和 君
(おだ まさかず)

事業所名 新アール・エー・ビル
所属委員会 総務委員会



湖山 諒 君
(こやま りょう)

事業所名 南堀鍍金工業所
所属委員会 未来づくり創造委員会



池田 進 君
(いけだ すすむ)

事業所名 池田シーリング
所属委員会 総務委員会



加藤 寛 君
(かとう ひろし)

事業所名 太陽
所属委員会 未来づくり創造委員会

因幡千本校 桜の園記念植樹を開催します。

日時:平成29年3月11日(土)10時(雨天決行)
場所:鳥取県立布勢運動公園桜の園

鳥取YEGOBの皆さまが立ち上げに取り組まれ、現在も県民の憩いの場として親しまれている「因幡千本校」ですが、昭和62年4月完成より30年余りの歳月がたち、年々樹木が減少しています。また、桜の寿命も一般に50年から60年と言われます。将来を見据え、皆さまに愛される桜の園であるために、桜の贈呈、植樹を実施いたします。商工会議所関係各位、OBの皆さま、公園の利用者の皆さまの参加を心よりお待ちしております。